

# 夏休みこども研究所

## 申請内容

本事業を通してこども達が、様々な講座や教室を体験し、自主的に研究や図面工作を作るコツを実践することで、こども達の発想力を養い、未来を担うこども達の育成を目的とする。

また講師とこどもの交流の機会を設けることで、こども達と地域の人との交流を図り、地域の関係性の希薄化対策とすることができ、よりつながりの強い地域づくりにつなげることができる。

本年度は、チャレンジ事業の最終年となるため、昨年度の反省を踏まえつつ、1回の講座内容で終わってしまう講座のみでなく、複数回継続する教室を開催するなど、新たな講座を開講し、より多くの講座を設定する。

## 実施内容

御柱年であったため、予想以上に開催側・講師側や参加者側も忙しく、予定していた講座2つが開講できず、返戻金が発生した。

本事業は、夏休み中のこども達を対象に開催しており、今まではお盆の期間を避けて開催していたが、今回はあえてお盆に開催したところ、多くの参加者があり大盛況となった。今年は延べ230名の参加（保護者含めない）があり、今まではこどもだけの参加者が多かったが、本年は親子での参加が多いという特徴があり、親子で協力して作業をしている姿が見られた。

今年はチャレンジ事業の最終年となる3年目となるが、本事業は夏休み中の課題工作等のヒントとして町に定着してきており、こども達だけでなく保護者の方々にも喜ばれている事業となっている。

今後は町の事業として継続されることとなっており、また多くの地域のご協力をいただきながら、今後もこの事業を長く続けていきたいと思う。

